

UNITY

地域が笑顔に 地域が一つに

JA三島函南青壮年部
函南地区

UNITY



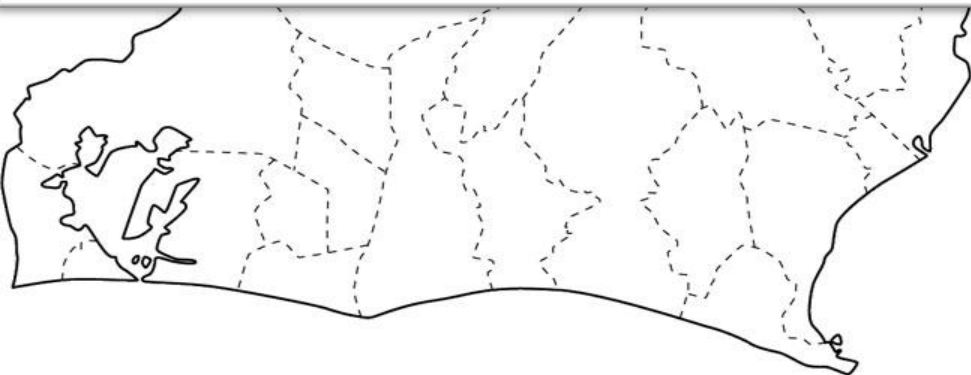
- ・ひとつになる
- ・統合する

生産者・消費者
地域
異なる世代

私たちのふるさと

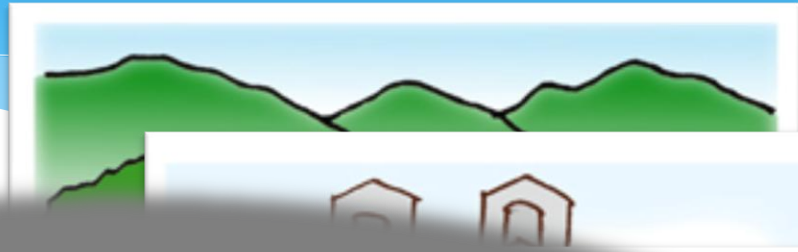
三島市

函南町



ふるさとの現状

山間部の過疎化



平野部 地域の絆の低下

核家族・一人暮らしの増加



ふるさとや地域の絆を守るため

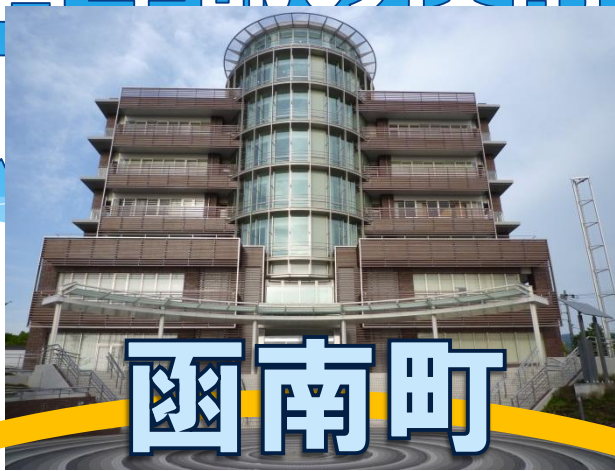


UNITYが
必要

青年部の役割

～地域

連携～



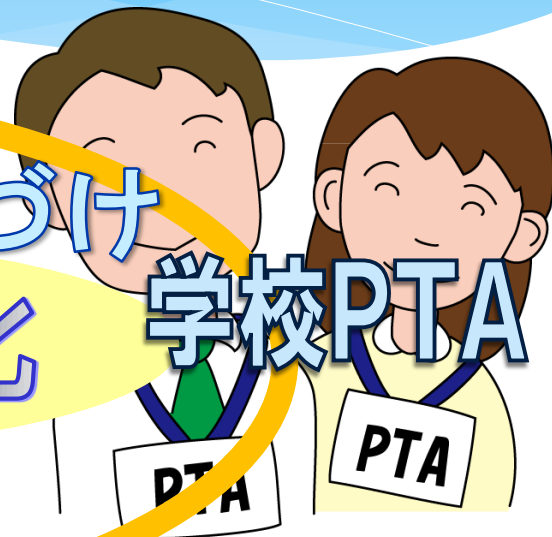
函南町

J A 青年部の位置づけ

自治会

社会構造の検討強化

学校PTA



子ども会



青年部の役割～組織間・・・タテの連携～

JA三島函南

三島市



函南町



青年部の役割～組織間・・・タテの連携～

三島市



函南町



JA三島函南



JA函南東部





三島市



函南町

JA三島函南

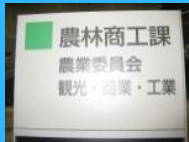


JA函南東部



教育
委員会

タテの連携強化



三島
農業者協議会



学校



三島函南青年部



函南東部青年部

青年部の役割～組織間・・・タテの連携～

U N I T Y

課題クリアのために


家庭

子どもたち

学校



地域



ひとつに

2つの理念

UNITY

WINWIN

意義だけでは続かない

2つの理念

活動のメリット

- ・ 農業振興

青年部のメリットだけでは
続かない

- ・ 地域貢献

- ・ JAの認知度推進

2つの理念

○は勝つ
×は負ける
UNITY →
ひとつになる

みんなが勝つ

WIN-WIN

みんなが勝つ

食育モデル事業までの構想

- 地域を一つにしよう
- 日本全体で適応できるモデルをつくらう



食育モデル事業までの構想

小規模校

児童数：約100名 / 1学年約20名



食育モデル事業までの構想

様々な学校でも実践

児童数：約600名 / 1学年約100名



PTA会長



元教育委員会



みんなの力を1つに



元青果市場



元農協職員

食育モデルへの道のり

全校の子どもにも関心を



食育モデルへの道のり

夏季宿題



研究授業



食育モデルへの道のり

・もうやめてしまおう！

の異動が多い



迷った時は・・・

マニュアルを作成 原点に戻す 子どもたちのため

地域のため

- 実施の確認
- 学校側の準備
- 学校側の協力
- JA・学校関係者

STEP 2 プロジェクト

- 実施内容
- 必要な道具
- 苗・種など
- 上記打ち合わせ





5つのポイント

子どもが主役

学校の授業



調べ学習 **本当の食育?**



主体は
子ども



実践

①

子どもの意欲を引出す

実践

①

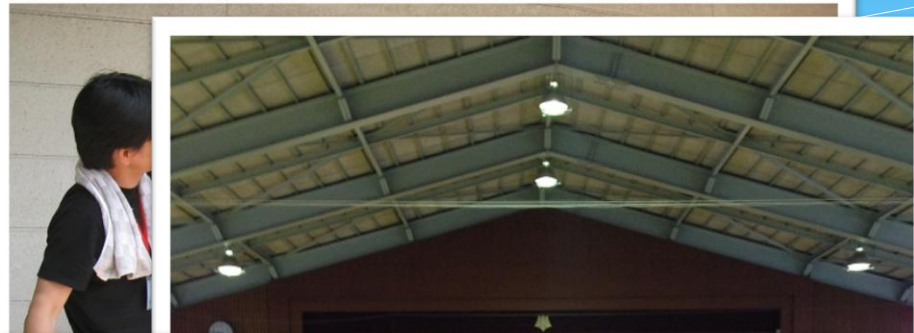
低学年 高学年



紙芝居 学校祭



意欲を引出す



栽培体験で終わらせない

実践

自分から

栽培

体験

調理

レポート

「食」の喜び



学校から地域に広げる



学校長室



町役場



市場

実践

③

対外的な根回し

青年部が補う

審査会で組織連携

食物生産
JA

島函南 青壮年部 食育推進事業
食育学習レポート 審査会 審査用紙
組用
_____ 組用
審査員：町教育委員会・JA函南支店・JA青年部
いづれかに○

組織同士が繋がる

推進役
行政・教委

学校



組織の連携

実践

③

流通との連携

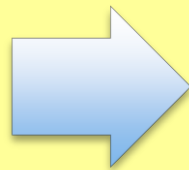
AOKI
函南店

Aoki

マックスバリュ
函南店

MaxValu

みんな得する



WIN-WIN

COMBO
キミサワ 函南店

KIMISAWA

フレッシュ
函南店

実践

④

地域住民に広げる

子どもの顔・大人の顔

農
食

実践

⑤



発展のための工夫

意識化・・・
キャッチコピー作成

視覚化・・・
ロゴマーク作成

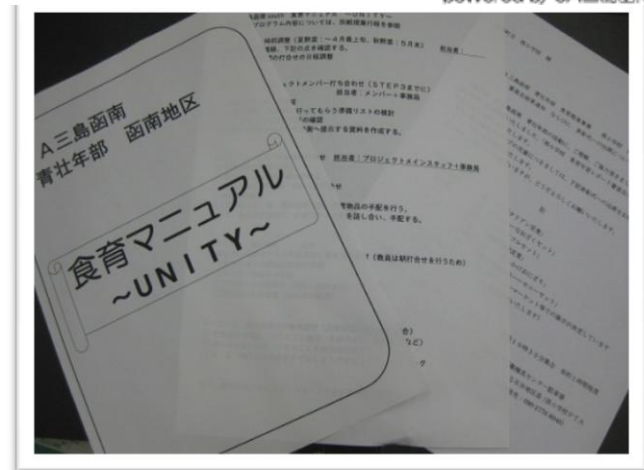
定型化・・・
マニュアル作成

UNITY



三島函南 つくって たべよう プロジェクト

powered by JA三島函南youth



周りからの評価

感謝の手紙



理念

展開

構想

取コロッケ



羊羹



市場や小売店とのタイアップ



かんなみ しらいのうえん
**西南・白井農園の
こだわるとマト**

静岡県東部、函南町で40年にわたるとマトを専門に栽培している農家です。

おいしい「こだわり」のあれこれ...

- 土耕(土で作る)とマトのメリットを生かす!
長期連作のリスクを逆手にとって熟練の栽培技術でストレスに負けないおいしいとマトに仕上げます。
- 土と水にこだわる栽培!
遺跡外縁や様々な活性成分を持つ磁石を利用し天然ミネラルを含む還元型活性水を使用しています。
- 安全・安心がモットーです!
農薬の使用を最小限にとどめるため特殊資材を利用してとマトの抵抗力を高める手伝いをしています。

長年同じ農場で栽培が続けられる我が家のとマトは、今年もたくましく赤く色付きます。

お問い合わせ... 白井農園
〒419-0125 静岡県田方郡函南町肥田715
TEL・FAX 055-978-2931
<http://www.IT.plala.or.jp/shirainouen/>
ブログ <http://pub.ne.jp/shirainouen/>

焼酎



軽トラ市への参加



たくさんの成果

朝市



取り組みの成果

石井さん家のイチゴ



学校給食での採用は
幼稚園・小,中学校
全てで実現

学校からの畑訪問



が多いためか、
本葉の出現に驚
もうつるが伸び
さがおの成長に
そうです。

南青壮年部函南
もつるさしを
をマルチの穴の青
間。活動後のみっ
くなくてね。」
想が満載でした

青年部がひとつに



私たちの願い

町の人口: 38,429人

食育に関わった人: 13,000人以上



UNITYの実現

明確な理念

現状の解決

確実

地域を
つなげる

伴

ル

UNITYの実現



UNITYの実現

タテ
組織の連
組織

家族

超えていくもの...

円 円環

地域

地域の連携
連携

仲間

地域の結束

UNITY ~地域づくり~

助け合いの精神

地域を育てる

新しい地域の絆

子どもたちの ために





UNITYの精神で

これからも

